

福井県労働者福祉協議会  
<https://fukui-rofukukyo.com>



〈発行〉  
福井県労働者福祉協議会  
〒918-8231 福井市問屋町丁目35番地  
電話 (0776) 21-5929/FAX (0776) 21-2252

〈編集〉  
機関紙編集委員会  
〈発行人〉  
小林 一



福井県労働者福祉協議会  
会長 横山 龍寛

## 「分配」の年に期待、 そして今年は成人年齢引き下げの年

新たな期待と決意を持って、健やかな新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本年も、福井県労働者福祉協議会構成事業団体一同、福井で働く人の安心につながる取り組みに邁進してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

さて、働く私たちの環境は、過重労働改善のための「働き方改革」や、格差是正のための「同一労働同一賃金」など年々大きな改善が進められています。加えて、日本の賃金が先進諸国の中で最低水準である事が政府や経済界でようやく取り上げられ、与野党ともに「分配」を訴えるようになりました。この「分配」によって、コロナ禍に苦しむ方の支援はもちろん、これまで後回しにされてきた労働者への適正分配と、何よりも格差社会の改善につながるものと大きく期待しています。

そして、私たち労働者福祉事業に関する大きな法改正として、成人年齢の引き下げが4月から実施されます。喫煙や飲酒は認められないようですが、ローンなどの契約が保護者の同意なく18歳からできるようになります。

私たち労福協の取り組みの一つに、奨学金の返済に苦しむ若者の相談事業を展開していますが、学生の皆さんもその保護者の方も、奨学金の仕組みや借入と返済そのものの知識不足による相談も多く見受けられます。コロナ禍の影響もあり、電子マネーの普及は驚くほど広がっています。日用品をクレジットカードで支払う方も非常に多くなりましたが、クレジットカードのリボ（分割）払いの金利は、ほとんどが15%程度の高金利になっている事を皆さんはご存じでしょうか。ろうきんカードローンの会員金利より10%以上も高い金利なんです！

今この非常識な高金利の金融商品を頻繁に宣伝し、多くの働く人へ影響を与えており、労働者の自己破産件数が伸び始めた要因にもなっていることを考えると、結局経済優先で私たち労働者が我慢するという構図は、全く変わっていません。

そのような中で、成人年齢の引き下げが行われるわけですから、若い人たちへの情報発信がとても大切な年になります。労働者のために労働者福祉事業団体がある事を、皆さんの職場や家庭でも、ぜひ話題にして頂きたいと思えます。

最後になりますが、本年も福井県労働者福祉協議会の取り組みにご理解とご尽力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年となりますよう祈念申し上げます。

そして何よりも私たちの生活を大きく変えた新型コロナウイルスの一日も早い収束を心から願い、年頭のご挨拶といたします。

# 2022年 年頭挨拶



労働者福祉中央協議会  
会長 芳野 友子

新年明けましておめでとうございます。

2020年初頭から始まった新型コロナウイルスの感染拡大により、日本社会の脆弱さが浮き彫りとなった今、公的支援の強化を求め、安心して暮らせる社会にむけて継続的に取り組むことが重要です。中央労福協は「生活・就労応援基金（ろうふくエール基金）」を立ち上げ、様々な団体や個人から多くのご協力をいただき、困難を抱える人たちへの生活・就労支援活動を応援してきました。

第3期奨学金制度改善・学費負担軽減運動では、誰もが安心して学べる社会をめざし取り組みます。

私たちはコロナ禍により行動が制限される中であっても、これまでの運動で培った経験を糧に、時代に即した運動スタイルを取り入れてコロナ危機を乗り越えていかなければなりません。「今こそ、労働者福祉運動の出番」との気概を持ち、ポストコロナ社会にむけての労働者自主福祉活動を進めて参ります。「2030年ビジョン」の実現をめざし、ともに前進していきましょう。

## 第71回記念 福井県勤労者美術展報告

主催：(公財)福井県労働者福祉基金協会、  
福井県、福井県労働者福祉協議会

12月23日(木)～12月26日(日)にかけ、福井県立美術館において「第71回 福井県勤労者美術展」を開催しました。今年も昨年に引き続き「チャレンジの部」を設け、多くの作品を応募していただきました。その結果、絵画の部76点(昨年比10作品減)、書道の部64点(昨年比5作品減)、写真の部84点(昨年比8作品増)、チャレンジの部30点(昨年比8作品減)で出品の合計は254点(昨年比15作品減)となりました。またコロナ禍の中、4日間の来場者数も631人となり、昨年より271名の減少となりました。出展並びに来場していただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

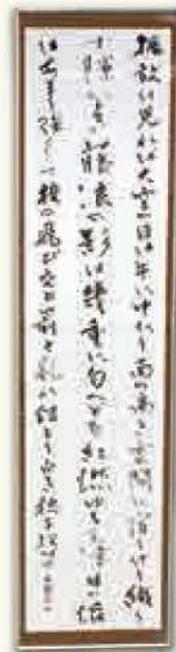
### 〈各部門の厚生労働大臣賞 受賞作品〉



絵画の部  
「マスク」  
井野 義勝さん



写真の部  
「息を合わせて」  
奥東 江美子さん



書道の部  
「孔雀船」(伊良子清白)  
中川 友恵さん



# 2022年 年頭挨拶



北陸労働金庫  
理事長 山岸 克司

新年明けましておめでとうございます。皆さまには健やかなる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素は当庫に対しまして、多大なるご理解とご支援を賜り心より感謝を申し上げます。

さて、おかげさまで当庫は昨年10月に創立20周年を迎えました。

戦後間もない時期に働く仲間同士の助け合いによって労働金庫が設立され、2001年に富山、石川、福井が一つになって北陸労働金庫が誕生しました。この節目に際し、私たちは改めて設立の理念と趣旨を胸に刻み込むとともに、「ワーク・ライフ・バンク」のスローガンのもと、北陸地域で働き生活するすべての皆さまの人生をより豊かにすることを最大の目的として事業活動を推進していきます。また、コロナ禍で厳しい生活を余儀なくされている皆さんに寄り添うことはもちろん、金融を通して少しでも皆さまのお役に立てるよう、真心を込めて取り組む決意です。

本年も北陸労働金庫をご利用くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

他金融機関等の

## そのローン、ろうきんで見直しませんか?

HOKURIKU ROKIN  
20th Anniversary  
since 2001-2021

家族にゆとりを

ろうきん 20周年

2022.3/31まで

期間中、借入金融機関ローンを借換シミュレーションするだけで  
**1,000円分のQUOカードプレゼント!**

ろうきん役割発揮宣言  
〈ろうきん〉に相談しよう!

◎北陸ろうきん以外の金融機関からお借り入れされているローンが対象となります。◎借換シミュレーションを実施の際は、借換予定表をご提出ください。◎期間中、初めての借換シミュレーションのみを対象とさせていただきます。◎ホームページ上での借換シミュレーションは、キャンペーン対象外となります。◎詳しくは、(北陸ろうきん)営業店までお問い合わせください。

# 2022年 年頭挨拶



こくみん共済 coop  
福井推進本部  
本部長 杉本 眞一

新年、あけましておめでとうございます。  
皆さまにおかれましては、清々しい新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

「こくみん共済 coop 福井推進本部」は、1961年11月1日に「福井労済生協」として法人格を取得し、昨年（2021年）11月1日に創立60周年を迎えることが出来ました。これまで60年間に渡り、弊会の運動と事業にご理解とご協力をいただいた多くの組合員、協力団体の皆さまにあらためまして心より感謝申し上げます。

昨今、私たちを取り巻く環境は、台風や地震等の「自然災害」だけでなく「新型コロナウイルス感染症」の新たな脅威が発生するなど、あらためて「災害」への備えと対応の必要性を認識させられる状況が続いています。こうした状況の中「こくみん共済 coop」は、組合員への「お役立ち」と協力団体との「共創」による運動を通じ、「みんなで助け合い、豊かで安心できる社会づくり」の理念の実現に向け、役職員一丸となり邁進していく所存です。本年も引き続きのご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

末尾になりますが、組合員の皆さま、ご家族の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

「たすけあいの輪をむすぶ」  
こくみん共済 coop は、次のステージへ



公式キャラクター ピットくん

こくみん共済	団体生命共済
火災共済	自然災害共済
総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	自賠償共済
交通災害共済	車セット移行共済

こくみん共済 <全労済>  
たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保険の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とやとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

# 2022年 年頭挨拶



福井県民生活協同組合  
理事長 松宮 幹雄

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が続き、ライフスタイルや働き方など、急激な社会変化への対応を余儀なくされた一年となりました。この様な中、当生協では新たにくらしのサポートセンターを立ち上げ、食事宅配の配送曜日や配送エリアの拡大、ハーツのおつかいさん（買物代行）の刷新など買物支援サービスの充実を図りました。

また、消費者の擁護および増進に貢献したことが認められ、消費者庁から「ベスト消費者サポーター章」を受章することができました。これまでの地域見守り協定の締結や、県内スーパーで初めてレジ袋の有料化に取り組んだことが評価されました。改めて皆様のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

今年は、COOP要冷物流センターを稼働し、今後高まる宅配のニーズに応えていきます。また、SDGsの取り組みを推進させ、誰もが安心してくらし続けることができる持続可能な社会の実現をめざし、役職員一同邁進する所存です。

最後になりますが、労働者福祉協議会関係団体の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

COOP の食事宅配 昼食 夕食

## 食べる楽しみを大切に

健康的な食生活を応援します

**見本**  
縦:約17.3cm  
横:約28cm

日替わりメニューを  
毎日(月～土)お届け

**1食あたり**  
約420kcal  
たんぱく質  
20g以上  
食塩相当量  
約4g

夕食6品  
588円

0120-016-165

# 2022年 年頭挨拶



福井県労働福祉会館  
理事長 矢野 義和

明けましておめでとうございます。

働く仲間の拠点労働福祉会館（ユニオンプラザ福井）も、今年で建設してから18年が経過致します。この間、多くの方にご利用いただき、会館の収益も順調に推移してきております。近年のコロナ禍で、過去2年間は感染拡大防止ということもあり、会館利用に制限があったことから、収支状況も赤字が続いておりました。

しかし2021年度は、ワクチン接種の効果や感染防止対策の実施により、会館を利用する方々が多くなり、収支状況も例年を上回る状況となっております。

これもひとえに、会館を応援していただいた団体の方々やご利用いただいた皆さんのおかげと心から感謝申し上げます。また、会議の方法もコロナ禍ということで、集合型からwebを中心としたハイブリット型が多くなってきており、今後の会議の開催方法が、様変わりすることも考えられます。当会館も1階と3階会議室は、インターネット回線やwi-fi環境が整っており、会議開催の折には是非とも当会館のご利用をお願い申し上げます。

最後に皆様方のご健勝とご多幸をご祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 是非ご利用ください！

### ユニオンプラザ福井

ユニオンプラザ福井は165名が集える大ホール、約70台収容の駐車場、3階には喫煙室を完備しています。館内無料Wi-Fiは隅々までつながるようエリアを拡充しました。更に、各会議室は有線LANの使用も可能で、web会議等にも対応しています。また、AEDを設置し、万が一の事態にも備えております。皆さまから親しまれる会館として、今後も利用者目線に立った運営に努めます。各種会議、講演、集会などに是非ご利用ください。



福井市問屋町1丁目35番地 ☎0776-26-1828



3F喫煙室



約70台収容の駐車場



165名  
収容の  
大ホール

## 2021年度 活動報告

### ライフプランセミナー ～健康&年金～を開催しました

今年も健康と年金を合わせた「ライフプランセミナー」を福井県下 6 市で7回開催いたしました。健康セミナーは「要介護にならないためのフレイル予防」というテーマで、「加齢により自立生活が困難にならないように、日頃から兆候をチェックし、筋力や活力が衰えないように予防活動を行う」ということが重要ということです。例えば予防活動の具体策として「日頃から無理のない体操を行う事」や「人と人の交わりを増やし、脳の活性化を図る」ということなどが予防効果になると説明がありました。

また、年金セミナーでは、「何歳から公的年金がもらえるのか」や「在職老齢年金の仕組み」、「支給金額」、「2022年の年金制度の改定」、「退職時の健康保険・雇用保険」など、日頃の不安や疑問に思う事を詳しく説明いただきました。さらに同日は、福井県生涯現役促進地域連携協議会が主催した、退職後の就職を支援するための「就職相談コーナー」も併せて開設し、多くの参加者からは「為になった」との評価をいただきました。



健康セミナー



年金セミナー

### 「奨学金問題に関する電話相談会」を実施しました！

＜福井県内＞

福井県労福協では、例年行っている「奨学金問題に関する電話相談会」を、今年も11月15日～17日の3日間実施致しました。この期間での相談は3件あり、相談の内容としては、「コロナ禍になり、親の収入が減って奨学金が減額されてしまった」という内容や「奨学金を早く全額返済したいが、その方法が分からない」といったものでした。

今回の奨学金の電話相談会は、中央労福協と歩調を合わせ同時期に集中的に実施しましたが、奨学金相談は通年で相談を行っていますので「奨学金で困ったり悩んだりしている方」がおられましたら、是非一度ご連絡ください。

# 令和4年度の予算編成期に係る諸制度への要望書（抜粋）

## 【最重要事項】

### 1. 県、市町および労福協との情報交換会等の実施について

県内で働く労働者とその家族の福祉関連諸課題の解決につながるよう、福井県をはじめ県内自治体の施策に対して、私ども福井県労働者福祉協議会（労福協）の各事業団体も積極的な参加と連携が必要である。

そのために、県および市町の担当者および労福協の各事業団体担当者との情報交換を行う場の設置をしたいので、福井県の参加と協力を要望する。



## 【重要事項】

### 2. 各事業団体が実施する事業関連の要請

#### (1) 自転車保険加入の義務化に向けての協議会の設置について

自転車事故によって重大なケガや損害の発生による、高額賠償事例の発生が相次いでいる。加害者、被害者が事故によって生活困窮に陥ることを防ぐ視点から、自転車保険・共済の県条例施行による加入の義務化を要望してきた。福井県でも「福井県自転車の安全で適正な利用に関する条例(仮称)の骨子(案)」として、保険・共済加入の義務化を含む内容でとりまとめられた。事業者との連携の具体的な対応として事業者と県による協議会等の設置について検討いただくよう要望する。

#### (2) 制度融資「勤労者生活安定資金」の活用促進について

福井県下のすべての自治体が参加し、勤労者の方々が幅広く利用できる現行制度（預託金方式）は、他県に比して全県民（全市町の制度）が同一条件であるなど、福井で働く勤労者の福祉向上に必要な融資制度である。低利で安心な「勤労者生活安定資金」を広く県民・勤労者の皆さんに周知し、家計負担を軽減することに役立てて戴くため、預託金方式での融資の継続と、引続き「県の広報誌・ホームページ」等に融資制度を掲載し、周知戴くこと、また現行制度の見直し等の論議も併せて要望する。

#### (3) 福井県勤労者住宅利子補給制度の継続について

福井県勤労者住宅利子補給制度は、制度発足時から県内勤労者の住宅取得促進や借入費用の負担軽減など、勤労者への支援制度として非常に大きな役割を果たしている。

今後さらにより多くの勤労者にご利用いただくために、融資件数や所得制限の上限の引き上げを強く要望する。

#### (4) 教育ローン「奨学金借り換え専用プラン」の周知・活用について

奨学金返済困難に陥っている勤労者に対する金融支援を行うことは、協同組織の福祉金融機関としての役割と考え、2019年1月に北陸労金では、教育ローン「奨学金借り換え専用プラン」の取り扱いを開始した。この教育ローンを広く周知して戴くため「県の広報誌・ホームページ」等に掲載し周知戴くことを願う。また県立大学の学生の皆様をはじめ、県内の大学生の方を対象とした金融知識の教育の場を設けていただき、奨学金返済困難者のさらなる多重債務を避けるなどの教宣施策についてもご支援いただきたい。

#### (5) 「こころ支えるネットワーク事業」の周知と県補助事業継続について

専用相談ダイヤルには、働く人のメンタルヘルスに関する多くの相談が寄せられている。今後も「心のよりどころ」としての役割を果たすため、「こころ支えるネットワーク事業」を県民の皆様にも広く知っていただき利用頂くためにも、県の刊行物やホームページなどへの掲載と、県内各所へのチラシの配架などにご協力をお願いするとともに、引き続き、補助事業としての運営に対する県のご指導とご支援をお願いする。

## (6) メンタルケア・スペシャリスト活動に対する支援について

MCS資格者のフォローアップ研修として、職場等でのメンタルに対する不調予防や接し方、早期に発見する方法など、メンタルヘルスの対処方法の講演・研修会を実施している。さらには各団体や企業がメンタルヘルス研修会時の講師の派遣要請があれば、講師派遣も要請に応じている。今後もMCS資格を活用した、メンタルケア活動の充実と継続を図って参りたいと考えておりますので、引き続き県のご支援ご協力をお願いする。

## (7) 労働相談事業の継続及び支え合い助け合うためのネットワークづくりについて

コロナ禍の影響により、雇用関係等についての悩み相談が多く寄せられており、労使相談センターの存在は、労働者の方々に必要なものとなっている。「労使相談窓口」があることを県民に知ってもらい利用いただくためには、今後も「労働相談事業」の委託契約を継続いただき、「労使相談窓口の周知」についてもご協力を要望する。

また労福協では、県労使相談センターを含めて、支え合い助け合うためのネットワークづくり（労福協加盟団体・行政・関係団体・専門家などとの連絡会等）を行い、このネットワークの相談所に相談すれば、相談者がスムーズに希望の相談所が分かるような仕組みを作り上げ、地域で互いに助けあえる「地域共生社会」の実現の足掛かりにしたいと考えている。福井県のご協力とご指導を是非ともお願いする。

## 働くこと、こころの悩み相談を行っています！

フリーダイヤルにお電話、またはメールでご相談ください。専門の相談員が、対応させていただきます。メールは3日以内（土日祝日除く）に返信いたします。また、相談者の希望により、弁護士または専門機関を紹介します。

**はたらく悩みありませんか?**

残業代が全く出ない  
就業時間って何時間?

上司とうまくいっていない  
毎日が憂鬱で  
仕事に行けない

コロナの影響で  
休んだのに  
休業手当を出してくれない

1ヶ月に  
休みが3日しかない

辞めたくても  
辞めさせてくれない

はたらくことに関する  
色々な悩みやお困りごと  
ありませんか?

ひとりで悩まず、  
お気軽に電話で  
ご相談ください

ご相談料は  
無料です!

まずは、お電話かメールにて

1.下記電話番号よりお電話、またはメールにてご相談ください。  
2.相談員が対応いたします。  
3.本人の高望または面接が必要な場合は来館させていただきます。

**はたらくことに関する悩みごと相談 福井県労使相談センター**

丹南事務所 ☎0778-22-1006 嶺南事務所 ☎0770-22-1015  
Email soudan6029@caop.ocn.ne.jp Email soudan6029@sage.ocn.ne.jp  
越前市中央2丁目5-36 越前市労働福祉会館1F 敦賀市呉竹町1-41-15 奥野ビル102号室

●相談時間 平日 9:00～17:00  
上記の時間外での相談希望の方はメールにてご予約ください。 ☎0120-154-052(通合線付)

QRコード

※福井県「労働相談事業」として実施しています。(委託)福井県労働福祉協議会  
http://fukui-robokukyo.com/fbous-counseling/

仕事での不安や悩みを話して、心を楽にしませんか?  
一歩先への解決に向けて、一緒に考えていきましょう。  
※相談内容に応じて、専門機関へのご案内もいたします。

仕事で“こころ”が悩んだら  
お気軽にお電話ください。

☎0120-556-291

福井で働くすべての人をサポートします。  
平日 / 午前10:00～午後4:30  
※日曜のみのお休みがない場合があります。  
※土・日・祭日、年末年始、お盆期間中は休みです。  
※対応相談をご希望される方は、事前にご予約をお願いいたします。

笑顔の輪をひろげよう「こころもえがおに」  
こころ支えるネットワーク

こころ支えるネットワークでは、電話相談以外にも下記の事業を行っています。

職場におけるメンタルに関する  
講演会への講師派遣

職場でのメンタル相談会への  
相談員の派遣

(一部)メンタルケア協会などからメンタルの専門家を派遣します。メンタルケア・スペシャリスト(経歴の専門家)を派遣します。  
講師派遣費用(謝金および旅費)はかかりません。 相談員派遣費用(謝金および旅費)はかかりません。

詳細については福井県労働者福祉協議会(TEL.0776-21-5929)までお問い合わせください。

協賛 福井県労働者福祉協議会 協力 連合福井 支援連携団体 一般社団法人メンタルケア協会  
※福井県「働く人の心豊かなサポート事業」実施委員会により運営しています。

詳しくは 福井ろうふく 検索 または <http://fukui-rofukukyo.com/>

QRコード

## 2022年度 今後の活動予定

# メンタルケアスペシャリスト(MCS)と 県内勤労者へのメンタルヘルス講演会実施!

例年MCS資格取得者に対してフォローアップセミナーを開催してきましたが、今回は福井県内の勤労者の方にも参加をいただき、「メンタルヘルス講演会」を開催することといたしました。開催日時、講演内容は下記の通りです。多くの方の参加をお願い致します。

### 【開催日時】

1. 日時：2022年2月19日(土) 午前9時20分～12時40分
2. 会場：ユニオンプラザ福井3階ホール及び Web開催(ZOOM)
3. 定員：150名(会場受講50名、Web受講100名) ※先着順

### 【講演内容】

第1部 講師：認定心理士/アンガーマネジメントファシリテーター

うえむら やすこ  
上村 泰子氏

演題：①「働く女性の自殺を防ぐ

～原因と対策～心の健康のために！」

②「アンガーマネジメントで気持ちをコントロール～

“怒り”をモチベーションUPにつなげる方法」

第2部 講師：オフィス・マインドルージュ代表/

コミュニケーション改善コンサルタント ふじた ゆみこ  
藤田 由美子氏

演題：「心の悩みを上手に聞くコミュニケーションテクニック」

### 4. 申込方法

- ①労福協ホームページから申込み
- ②ホームページから講演会申し込み用紙を印刷してFAX送信
- ③QRコードを読み込みe-mailで申込み
- ④福井県労働者福祉協議会へ電話で申込み



ホームページ用  
QRコード



e-mail  
QRコード

### 〈プロフィール〉

上村 泰子



商社勤務後専業主婦歴10年を経て、金融機関関連会社にて15年勤務後、平成17年よりフリーにて接遇インストラクターとして主に研修講師として活動を開始。その後、産業カウンセラー及びキャリアコンサルタントとして、集団及び個人のメンタルヘルス・キャリア形成等を支援しています。現在、「アンガーマネジメント」の必要性を実感し、自身の継続的な実践及び支援における効果的な活用を目指しています。

藤田 由美子



婚礼業界に携わり司会者としておよそ15年、年間平均100組担当の実績を積み、多くの婚礼イベントの企画・演出・運営を手掛ける。その間、ラジオパーソナリティや式典イベントの企画、運営等にも関わる。平成24年に独立し、オフィス・マインドルージュを立ち上げる。現在はコミュニケーション改善コンサルタントとして接遇・ビジネスマナーやクレーム対応、営業販売等の研修に尽力する一方で、長年に渡り培った人脈を生かし、こだわりウエディングのプロデュースや司会も手掛ける。

# 福井県労福協・こくみん共済coop主催 防災減災講演会開催！！

参加者  
募集

毎年の「防災減災フェア」は、毎年10月に問屋町で開催される「トントン祭り」の日程に合わせて開催することに致しました。そのため今年度中に行う「防災減災」に関するイベントは、「防災減災の意識を高め、災害に備える危機管理」、また近年の異常気象で災害が多発している現状から、「気象情報をいかに防災につなげるか」について、専門家2人の講師をお招きし講演をしていただく「防災減災講演会」と致しました。講演会にぜひ多くの方のご参加をお願いします。

【第1部】 演題：「家族で学ぶ防災・減災」くにざき のぶえ  
講師：危機管理教育研究所 代表 国崎 信江 氏



危機管理アドバイザー  
20年にわたり第一線で防災・防犯・事故防止対策を提唱している。  
行政、企業、マンションなどのリスクマネジメントコンサルを行い、  
省庁の検討・審査委員や自治体の防災アドバイザーなどを務めている。  
NHKラジオでは6年間マイあさラジオ「暮らしの危機管理」のコーナーで情報提供  
するほか、多くのメディアで被災地の支援活動時の経験や防災防犯普及啓発を  
発信している。  
防災・防犯の執筆・監修図書多数。 <https://www.kunizakinobue.com/>

【第2部】 演題：「防災気象情報とその利活用」  
講師：福井地方気象台 次長 むらい まさひろ 村井 雅浩 氏

ご自分と大切なご家族の命、財産を守るために防災気象情報を利活用する方法を説明いたします。

<プロフィール>・・・昭和61年4月気象庁入庁。以降、北陸や関東甲信の気象台に勤務し、令和3年4月より福井地方気象台で勤務。主に防災業務に従事する。

## 開催スケジュール

- ◇開催日：令和4年3月12日（土）
- ◇開催時間：午前9時50分～12時50分
- ◇受講方法：集合とweb方式でのハイブリット型で実施  
(なお、コロナ感染状況により集合方式を中止し、web方式にすべて変更させていただく場合がありますことをご了承願います)
- ◇受講場所：ユニオンプラザ福井 3階ホール及びZOOMにて対応
- 【対象】 福井県内の勤労者の方及びその家族の方
- 【定員】 150名（集合50名・WEB100名）  
(先着順とし、定員になり次第締め切りとします)
- 【参加費】 無料
- 【申込締切日】 令和4年2月28日（月）
- 【申込方法】 受講申込書をFAX、または福井県労働者福祉協議会へのe-mail及び電話連絡
- 【連絡先】 Tel 0776-21-5929 fax0776-21-2252  
e-mail : [rofukukyo@sunny.ocn.ne.jp](mailto:rofukukyo@sunny.ocn.ne.jp)



※お申込みについて、詳しくは次頁 

# 福井県労働者福祉協議会 〈防災減災講演会〉

**参加者募集**

- 開催日／3月12日（土）
- 開催時間／9：50～12：50
- 受講方法／集合とweb方式でのハイブリット型で実施
- 受講場所／ユニオンプラザ福井  
3階ホール及びZOOMにて対応

参加申込方法：お名前・住所・電話番号・性別・年齢・受講方法（・集合・web方式）を下記までお申込ください。（※性別・年齢については、今後の活動の参考にさせていただくためのものです）

※イベント詳細については前頁をご覧ください



## FAX

受講申込書に記入のうえ送信ください。

FAX:0776-21-2252



## 電話申込

（平日午前9時～午後5時）  
福井県労働者福祉協議会事務局

TEL:0776-21-5929



## メール申込



件名に「講演会参加申込」と入力いただき、上記の申込内容を入力のうえ送信ください。

rofukukyo@sunny.ocn.ne.jp



# 新春お楽しみクイズ

◆ 事業団体特別賞・・・6本……ギフト券 3,000円分  
◆ お年玉賞・・・30本……ギフト券 1,000円分

- 1 ろうきんのアンバサダーの名前は ○○ 臨
- 2 「こくみん共済coop福井推進本部」は「福井労済生協」として法人格を取得して、2021年11月1日に創立○○周年を迎えた・・・ ○○周年
- 3 食べる楽しみを大切に！健康的な食生活を応援します・・・  
県民せいきょうの食〇宅〇、 昼食・夕食
- 4 福井県労福協主催のMC S研修会の開催日はいつ 2022年〇月〇〇日
- 5 福井県労働福祉会館の別名は 〇〇〇〇プラザ福井

### 応募方法

①～⑤の回答と、「〒番号・住所・氏名・職場名・電話番号」を記入し、「官製はがき」で右記郵送または、「労福協eメール」で受け付けます。

※eメールアドレス rofukukyo@sunny.ocn.ne.jp  
(QRコードから読み込みも可能です)



### 応募資格

福井県内在住または福井県内企業にお勤めの方

### 郵送先

〒918-8231 福井市問屋町1丁目35番地  
福井県労働者福祉協議会 お楽しみクイズ係

### 応募締切

2022年2月28日（月）必着

### 当選者発表

当選者への発送をもってかえさせていただきます。



福井県勤労者綱引フェスティバルは中止となりました